



令和5年度 軽米町立晴山小学校『まなびフェスト』

【学校教育目標】

すてきなたからを磨こうよ

(校歌「明日に向かって羽ばたこう」3番より)

【めざす子どもの姿】

自分のたからを見つけ夢を描く子

友達のたからを認め励まし合う子

学校のたからを創り誇りをもつ子

そ

の

た

め

に

は

学校 では	1 確かな学力を育む学習指導を充実させます。 ・各種学力検査の「よくわかる」、「どちらかといえばわかる」児童の割合を95%以上にします。 ・全国学調、県学調において、正答率を県平均以上にします。 ・各種学力検査の無答率0%をめざします。	1 心を耕し、思いやりのある子どもに育てます。 ・お互いのよさを発見し、認め合う場を増やし、よりよい人間関係をつくります。 ・縦割班で協力して、心を込めて真剣に掃除を行うことができるようにします。	1 明るく元気で、笑顔あふれる学校にします。 ・学校の宝として、しっかりとあいさつや返事のできる子に育て、元気で笑顔あふれる学校にします。 ・児童会スローガンに向けて、みんなで力を合わせて取り組ませます。
	2 家庭学習と読書に取り組ませます。 ・毎日、低学年20分以上、中学年40分以上、高学年60分以上の家庭学習に取り組む児童を80%以上にします。 ・1か月の読書冊数(低10冊、中学年8冊、高学年5冊)を読む児童を85%以上にします。	2 言葉の力を鍛え、伝え合う力を高めます。 ・話す・聞く・書く活動を通して、表現力を高めます。 ・多くの本や新聞に親しみ、感想や意見をもたせる指導に取り組みます。	2 健康の保持増進と体力づくりに努めます。 ・体育の授業や業間運動、外遊び等を通して、進んで体力づくりに励もうとする意欲を育てます。 ・むし歯0と治療完了の児童の割合を80%以上にすることをめざします。
家庭 では	1 家庭学習と家庭読書の習慣を付けさせます。 ・テレビやゲーム等の時間を決め、低学年20分以上、中学年40分以上、高学年60分以上の学習時間を確保するように働きかけます。 ・学校から示された冊数の読書に取り組むように声がけをし、親子読書や読み聞かせなどの工夫をします。	1 地域全体で子どもたちを育てます。 ・自分の子どもだけではなく、地域の子どものたちにも積極的に声がけをして温かく見守ります。 ・子ども会の活動や地区の行事に進んで参加します。	1 学校への関心を高くもちます。 ・子どもから学校の様子を毎日よく聞くようにします。 ・お便りや連絡帳には必ず目を通し、学校や子どもの様子をしっかりと把握します。
	2 家庭の一員としての役割を果たします。 ・自分の仕事(お手伝い)を決めさせ、役割を与えて責任をもって行います。 ・家族に対し、「行ってきます」「いただきます」「おやすみなさい」等のあいさつをします。	2 地域の一員としての役割を果たします。 ・家族と子どもとで地域や社会のことを話題にして関心を高め、理解を深めます。 ・地域の方々に「おはようございます」「ありがとうございます」等のあいさつをします。	2 学校への協力をします。 ・学校行事に関心をもち、特に参観日や学級懇談会にはできる限り参加し、理解に努めます。 ・PTAの諸活動に進んで参加し、会員として協力するようにします。

※「まなびフェスト」とは、めざす子どもたちの姿の実現に向けて、学校と家庭とで協力して重点的に取り組む具体的内容・方法を示したものです。